

職業訓練指導員の再訓練(事例2)

○訓練技法開発等研修(2日～10日)

1 再訓練の目的

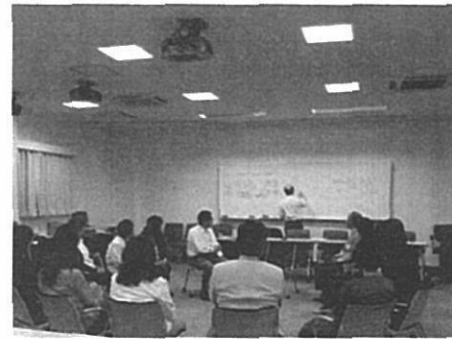
就職支援の充実に向けたレベルアップや、ニーズに基づく訓練コースの企画開発及び効果的な教材開発能力レベルアップを目的とする。

2 カウンセリング技術演習(例)

カウンセラーとしての資質、クライアントの信頼を得るための技法を演習を行うことによって習得する。

3 習得できる知識及び技能・技術

- (1) コミュニケーションの重要性について知っている。
- (2) 傾聴の重要性を知っている。
- (3) カウンセリングについて説明をすることができる。
- (4) 傾聴をすることができる。
- (5) クライアントの信頼を得るためのカウンセリング技法を知っている。
- (6) カウンセリングを行うことができる。



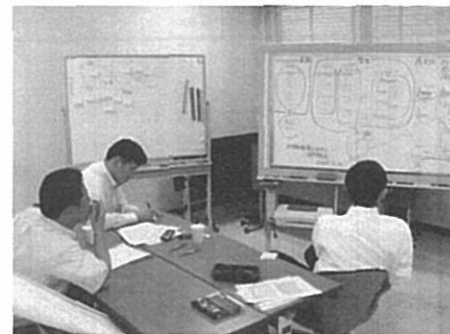
カウンセリングについて

コミュニケーション、カウンセリングの重要性について学ぶ。



傾聴

「傾聴」の効用、技法等、円滑なコミュニケーションを行うための手法を学ぶ。



訓練現場の問題点の洗い出し

訓練現場で抱えている問題点の洗い出しを行い、訓練生に対する対応を検討する。



カウンセリング演習

クライアントの信頼を得るためのカウンセリングの手法を習得する。(演習)

職業訓練指導員の再訓練(事例3)

○職種転換等研修(1年未満)

1 再訓練の目的

訓練科の統廃合に伴う新たな職種への転換を目的とする。

2 建築科(例)

○木造軸組施工技術の場合

本格的な木造住宅の構造、木材の接合方法(継手、仕口)を理解し、伝統的手法による丈夫な木造軸組住宅の墨付け・加工を行うために必要な技能・技術を習得する。

3 習得できる知識及び技能・技術

- (1) 本格的な木造軸組構法の施工計画に関して理解できる。
- (2) 本格的な木造軸組構法の墨付け・加工ができる。
- (3) 土台、柱、小屋組の建て方ができる
- (4) 接合部の耐力評価ができる
- (5) 部材の上に割り付け、作図する方法(規矩術)を理解し、墨付けに応用できる。
- (6) 安全衛生作業ができる。



足場施工

木造住宅の施工のための足場施工の技能・技術を習得する。



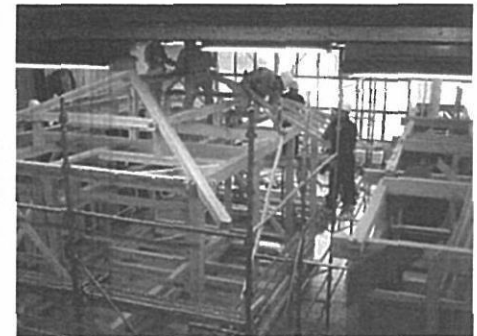
土台の施工

土台施工のための2つの木材を接合する(継手、仕口)ための技能・技術を習得する。



建て方

木造住宅の構造を理解し、柱の建て方の技術を習得する。



屋根の施工

木造住宅の屋根の構造を理解し、建て方の技術を習得する。